

第35回定期全国大会を開催

7月1日、静岡市内において、第35回定期大会を開催し、大会には、第25回参議院議員選挙を控える榛葉賀津也議員（静岡県選挙区）、JR連合荻山会長、JR連合中村部長、交運共済松岡理事長、交運労協慶島事務局次長を来賓に迎え、代議員及び傍聴者など約20人が参集し、熱心かつ真摯な討議で2019年度の運動方針を満場一致で決定しました。



挨拶する大杉委員長

新井執行委員による開会挨拶で始まり、議長に関西地区本部福本代議員を選出し、執行部を代表して挨拶に立った大杉委員長は、「まず初めに、6月18日に発生した、新潟山形地震で被害に遭われた方々にお見舞い申し上げる。」

また、6月下旬から九州地方を中心とした大雨により被害が出ている。被害を最小限に抑えるためにも、まずは命を守る行動を迅速に取って頂きたい。あらためて日頃からの組合運動に感謝申し上げる。
全国で労災や事象が多く発生しており、安全最優先の職場風土を確立し、今後、増えると思われる自然災害に耐えうる鉄道設備強化についてはJR連合と共に進めていく。4月1日からスタートした人事制度については、多くの不安と不満の声が届いており、改善に向けて鋭意に取り組んでいきたい。組織については、日頃からの各地区の取り組みに感謝を申し上げ、今後も引き続き粘り強い取り組みをお願いしたい。参議院議員選挙については、各県協・地協と協力し、JR連合が推薦する候補者必勝に向け取



榛葉参議院議員



JR連合荻山会長



交運労協慶島事務局次長



交運共済松岡理事長

り組んで頂きたい」と出席者に呼びかけました。

続いて、榛葉参議院議員、荻山会長、慶島事務局次長、松岡理事長と順に御来賓挨拶を頂戴後、各方面から届いた祝電・メッセージを佐々木執行委員より披露し、続いて辻村書記長より、



開会挨拶する新井執行委員



福本議長

「支え合い」は「ささえ愛」。 仲間みんなで守り合いたい。

交運共済は、JRやJR関連企業で働く仲間を守る相互扶助の共済です。厚生労働省の認可を得て事業を行い、組合員とご家族の安心と生活をサポート。
慶弔見舞金制度の総合共済から、火災、地震風水害、交通災害、生命、入院、マイカー、自賠責、総合医療と共済事業を展開し、幅広い保障体制を整えています。



みんなで暮らしをガード
交運共済
全国交通運輸産業労働者共済生活協同組合

これまでの活動報告・2018年決算報告を読み上げ、2019年予算(案)・2019年活動方針(案)を読み上げ提起しました。

質疑応答では、7人の代議員から質疑があり、執行部が答弁し、辻村書記長による集約答弁後、2019年運動方針(案)・2019年予算(案)の承認に入り、満場一致で可決されました。

役員改選では、新井執行委員・佐々木執行委員が退任し、新たに小山執行委員・赤松執行委員が選出され、2019年度の新執行部体制が決まりました。その後、小山執行委員から大会宣言(案)が読み上げられ、採択し、埴岡執行委員による閉会挨拶後、大杉委員長による「団結ガンバロー」で大会を終えました。

大会終了後、場所を移動し、来賓も含め、懇親会を開催し、更なる親睦を図りました。



メッセージ披露 佐々木執行委員

質疑応答

☆九州地区本部田代代議員



・人事制度について。各種手当・職群転換・ポイント制等、若い社員が本当にやりがいのある制度なのか疑問が多くあり、改善を強く求める。

・評価制度について、評価基準の幅が大きすぎる。職種ごとにもっと絞るべきである。

・フォールフトの故障が多く、荷役作業に支障がでている。整備会社と連絡しても、夜中は対応できない。整備体制も24時間にすべきではないか。列車の遅れが起きるからの対応では遅い。

・組織拡大については、鋭意に取り組んでいきたい。

☆東北地区本部足利代議員



・60歳以上の働き方について、基準をもっと明確にするべきではないか。

・65歳以上も、希望する働き方を選択できるようにするべきである。

☆東海地区本部和田代議員



・東海地区本部で新規採用者の組合加入勧誘において、日貨労によるルール違反が発覚した。うやむやにせず、説明してほしい。

・人事制度において評価者が選定されたが、一人の評価者が50人近くを対応する職場もある。本当に公正公平な判断が出来るか不安を覚える。

・参議院議員選挙においては、JR連合が推薦する候補者必勝に向け取り組んでいく。

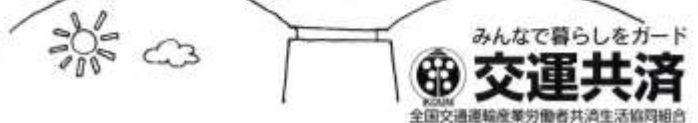
☆東海地区本部富田代議員



・人事制度において、等級への移行について、多くの不満が出ている。不満を解消するためにも、何らかの救済措置を早急にするべきである。

人生を渡っていくには、しっかりした橋が必要です。

長い人生には、病気、交通事故、火災、地震…など、何が待っているかわかりません。安心できる暮らしの「架け橋」として交運共済が頼りになります。営利を追求しないぶん、少ない掛金で大きな保障が得られるのが大きな特徴。しっかりワイドにガードする、交運共済をお役立てください。



☆関西地区本部松井代議員



・要員不足の職場が多くあり、年
休消化に不満が出ている。早期に
改善を図られたい。

☆関東地区本部鈴木代議員



・夏季手当交渉対応について。

・新しい制服となったが、検修用
の制服は、洗うと縮んでしまい、
七分袖ぐらゐまでになってしま
った人もいる。全改良とまではい
かないが、希望すれば、大きめの
制服と交換出来るようにされた
い。

・選挙については、JR連合が推
薦する候補者必勝に向け鋭意に
取り組んでいきたい。

☆北海道地区本部浦島代議員



・組合費の値上げ等は考えている
のか。

発言者の皆様、ありがとうございました。

退任した、新井執行委員（左）
佐々木執行委員（右）



大会宣言（案）を読み上げる小山
執行委員



団結 ガンバロー



閉会挨拶の埴岡執行委員

「新しい執行部体制」

中央執行委員長
大杉正美（東海）再任

中央執行副委員長
小笠原浩文（東北）再任

書記長
辻村和裕（東海）再任

中央執行委員
埴岡大介（関西）再任

吉永和史（北海道）再任

赤松重幸（九州）新任

小山達礼（東海）新任

青年部長
鈴木教仁（東海）再任

会計監査
鈴木俊巳（東北）再任

加藤典久（東海）再任

特別中央執行委員
内山進（関東）再任

「退任された委員」

佐々木恭兵（九州）

新井亮太（東海）

山崎俊実（九州）

大変お疲れ様でした。



東日本大震災復興支援オイスカ「海岸林再生プロジェクト」ボランティアに参加

6月29日から30日にかけて、宮城県名取市において、東日本大震災復興支援オイスカ「海岸林再生プロジェクト」ボランティアに東北地区本部、秋本・鈴木の2名で参加しました。最初に大震災の津波で残った「鈴木英二さんの旧宅」前で説明会があり、その後、現地に向かいボランティア活動の説明があり、当日は小雨が降っていたため、作業は植林した苗木の回りの草刈の坪刈り作業のみで終了しました。終了後は「サップポール仙台ビール園」で参加者、オイスカスタッフとの交流を行いました。

30日は、朝から雨が続き、作業は中止となり、オイスカスタッフの吉田さんから植林した苗木の生長状況や、今後の活動目標等の説明を受け、その後、震災遺構の仙台市立荒浜小学校に向かい、施設を見学しながら管理事務所のスタッフの方に大震災の時の津波の被害その時どのように避難したか説明を聞きました。



2日間、天候に恵まれず満足のいく活動が出来ませんでした。改めて津波の恐ろしさを知ることができ、貴重な時間を過ごすことが出来ました。



・第25回参議院議員選挙の取り組み、宜しくお願い致します。

・JR北労組からの物販（ふらのメロン）について。
ご理解ご協力を宜しくお願い致します。

JR北労組

販売のご協力をお願いします！



ふらのメロン

富良野の広大な大地で育った豊かな甘みとさわやかな香りのメロンです。富良野より旬な味覚をお届けします。

受付期間 2019年7月1日から7月31日まで
 郵送期間 2019年7月10日から8月10日まで
 定 価 2玉 5,500円(送料込み)

お問い合わせは E-mail jr-kitarouso@rio.odn.ne.jp

JR北海道労働組合中央本部

☎ 011-622-8131 FAX 011-622-8130

J R 021-3591 FAX 021-3737